

令和4年度

比治山公園における
にぎわいづくり推進業務の実施内容

I 実施計画と実績

本業務の契約締結後に作成し、発注者の承認を得た実施計画書を次に添付する。

(別添資料①を参照)

また、実施計画に対して、実際に行ったイベントの実績は、以下のとおりである。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計画					ととのえる比治山			ととのえる比治山	
						あつたまる”比治山			
		Park Session	Park Session	Park Session					
	ひじやま BOOK			たきびば比治山 毎月開催					
		中距離連携						中距離連携	
		プロデューサーズ企画							
	ひじやま BASE 各取り組みの中で実践								
実績					11/8 ととのえる 比治山			2/4 ととのえる 比治山	
					12/3,4 あつたまる”比治山 12/3 あえる比治山		12/21 あつたまる” 振り返り企画		
		8/5 Park Session	9/3 Park Session	10/1 Park Session					
				10/19 たきびば 比治山	11/18 たきびば 比治山	12/21 中止 たきびば 比治山	1/18 たきびば 比治山	2/15 たきびば 比治山	

(※1)「ひじやま BOOK」 → パワーポイントベースで作成。問合せのあった事業者へ随時案内。

(※2)「中距離連携」 → 8月の蝉の企画にフォーカスし、他4地域で実施。

(※3)「プロデューサーズ企画」 → 条件面などの調整もしつつ、あつたまる”ひじやまで連携。

(※3)「ひじやま BASE」 → 広島市主催のイベントに留まらず、他のイベントも含めて自然観察会を実施し、季節ごとの比治山の魅力の掘り起こしを行った。

II 実施報告

1 企画の種類とその概要

企画種類	概要
ととのえる比治山	山の手入れをしっかりと学び、地域で山の整備を実践・推進していくプログラム。企業 CSR へのアプローチや地域住民を巻き込み、手入れを通じて比治山への愛着を深めていく。
あっ“たまる”比治山	冬の比治山公園を楽しむプログラム。社会性の高いプログラムに加え、たき火を中心としたアウトドアを身近に楽しむ企画を提供し、ワークショップ・外遊び・トークセッション・飲食などの多様なコンテンツの方々と参加者との創意工夫で構成される企画。
Park Session	ウィズコロナを意識した取組。通常のイベントよりも小規模のちよっと暮らしが豊かになるライフスタイルプログラムを、比治山公園全体を使って開催。多様なディレクターにより、幅広い利用者のニーズに対応。
たきびば比治山	地域住民や担い手になる方々との関係を育むためのコミュニケーションスペース。ウィズコロナを意識して、比治山公園で焚き火を囲んで緩やかに交流を行う。

2 実施状況

(1) 広島市が主催するイベント等について

日時	場所	タイトル・テーマ・内容	実施状況
令和4年8月5日(金) 10時00分～11時45分	比治山公園 御便殿広場	【Park Session ひろしまセミの観察会 2022】 内容:セミの観察会 中距離連携を意識し、他4箇所でも開催	比治山 参加者数:72人 大人29人 子ども43人 江波山 雨天のため中止 二葉山 参加者数:33人 大人14人 子ども19人 白潮公園 参加者数:32人 大人10人 子ども22人 平和大通り 参加者数:54人 大人12人 子ども42人
令和4年9月3日(土) 10時00分～15時00分	比治山公園 御便殿広場	【Park Session Day 2022.9】 テーマ:スパイシーなおやすみを。 内容:かけっこ/自然観察/スパイスクッキング/あそびば/たきびば	参加者数:89人 大人49人 子ども40人
令和4年10月1日(土) 10時00分～15時00分	比治山公園 御便殿広場	【Park Session Day 2022.10】 テーマ:気まぐれを楽しむ秋の空の下 内容:かけっこ/自然観察/ヨガ/雲の観察/あそびば/たきびば/いぬともば	参加者数:120人 大人61人 子ども59人
令和4年10月19日(水) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #07】 内容:たき火/語らい	参加者数:8人

日時	場所	タイトル・テーマ・内容	実施状況
令和4年11月6日(日) 9時～15時00分	比治山公園 三段公園	【ととのえる比治山vol.10】 テーマ:風の流れをデザインして森を人を健康に。 内容:柴刈り/ランチ	参加者数:56人 大人49人 子ども9人
令和4年11月16日(水) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #08】 内容:たき火/語らい	参加者数:7人
令和4年12月3日(土) 10時～日没まで 12月4日(日) 10時～15時 担い手交流会 12月3日(土) 18時～21時	比治山公園 御便殿広場	【あつ“たまる”比治山2022】 テーマ:会える うれしさ、和える 楽しさ。 内容: スポGOMI/いぬともば/たきびば/あそびば/かたりば/Park Session/しぜんとひろしまブース/しぜんとひろしま SATOYAMAブース 【あえる比治山 担い手交流会】 内容:たき火/交流/出店ブース	12月3日 参加者数:885人 12月4日 参加者数:1009人 担い手交流会 参加者数:52人
令和4年12月21日(水) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #09】 内容:たき火/語らい	雨のため中止
令和5年1月18日(水) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #10】 内容:たき火/語らい	参加者数:5人
令和5年2月4日(土) 9時～15時	比治山公園 三段公園	【ととのえる比治山vol.11】 テーマ:冬のおひさまを浴びながら春夏の木漏れ日を想ふ。 内容:柴刈り/ランチ	参加者数:59人 大人54人 子ども5人
令和5年2月15日(水) 11時～14時	比治山公園 御便殿広場	【たきびば比治山 #11】 内容:たき火/語らい	参加者数:8人

(2) 地域住民や活動団体等への働き掛け

下記の働き掛け方針のもと、各実施企画などを通じて働き掛けを行った。

《働き掛け方針》

- ① 比治山の「関わりやすさ」を伝える
- ② 4th Place としての比治山
- ③ 比治山のためでなく

実施企画	働き掛けの主な取組	狙いと効果
Park Session	中距離連携	8月のセミのプログラムは、比治山だけでなく、5箇所で開催した。各地で活動する団体と共催したことで、今後との取り組みの幅を広げるきっかけとなる。
	地元の方々の取り組みのプログラム化促進	前年度より引き続き地元周辺の方の取り組みをプログラムに採用を行なった。さらに、前年度の「たきびば」で出会った犬とも倶楽部の方々と「いぬともば」を新たに取り入れた。
	アウトドアクッキング	カレーのセッションやランチを参加者が湯煎して食べられるカレーを用意することでアウトドアで食を楽しむきっかけとなり、今までと違った層の方にお越しいただけた。
ととのえる比治山	企業や団体への参画の呼び掛け	継続的に取り組んでいただけた企業に加え、比治山を活用したい事業者も巻き込み実施。各社の役割分担も自然に出てきた。
	食からの巻き込み	地元の飲食店の協力を得てランチを実施。さらに、ボランティア活動に積極的な方々も巻き込み、かまどでご飯を炊くなど柴刈り以外の楽しみも充実した。

実施企画	働き掛けの主な取組	狙いと効果
あっ“たまる”比治山	事前ミーティングの充実	イベント開催3ヶ月前から活動団体やサポートスタッフの事前ミーティング&交流会を2度実施。事前に想いや課題を共有することで横のつながりがより生まれた。
	ひじやまフリマとの共催	ひじやまがすき実行委員会と同時開催でイベントを行い、一緒に比治山を盛り上げていく機運を作った。
	プロデューサーズの活用	ビームス広島の江口さんには「かたりば」にご参加いただきましたが、プロデュースされているウラマルシェの方などをご紹介いただき新たな活動団体とのつながりが増えた。
	びーずくるのポート増設	山頂にいかんとしてきていただくかを考え、電動自転車のびーずくるとの連携を図り、ポートを増設していただいた。
	たきびばの活用	イベント直前のたきびばに地元子供会の方々がお越しくださりお話をすることでスポGOMIにご参加いただけた。今後はこの繋がりでまた一緒にできる機会を構築したい。
	比治山周辺を中心としたサポートスタッフの募集	昨年に引き続き、地元で働く方や学生さんにサポートいただいた。さらに、ボランティアメンバーも募り、さまざまな方にご協力いただき開催できた。
たきびば比治山	緩やかな打合せの場	比治山に少し興味を持っている方々を招くことで今後につながる打合せを行うことができた。
	地元の方々との偶発的交流	地元子供会の方がいらっしゃってくださり、新たな気づきやつながりを得られた。
ひじやまBOOK	問合せ時の対応	ツリークライミングやBMXを比治山でやりたい団体などから問い合わせがあり、ひじやまBOOKがあることで比治山でイベントをする際の流れをイメージしていただけやすくなった。

(3) にぎわいづくりの担い手のネットワークづくりについて

下記のネットワークづくりの方針のもと、各実施企画などを通じて働き掛けを行った。

《ネットワークづくりの方針》

- ① イベント運営を通じた担い手の掘り起こし
- ② 継続的な対話の場づくり
- ③ コンセプトやビジョンの共有

その上で、下記の点に重点を置き展開した。

- 広島自然観察会からの要望で、比治山を活動拠点の一つにしたいという旨があった。円滑に比治山を有効活用していただく機会として、8月から12月まで毎月月初めにプログラムを実施いただき比治山をBASEにするような取り組みを行った。
- あっ“たまる”比治山においては、3ヶ月前から事前ミーティング&交流会を実施し、終了後に振り返りの会を実施。イベントに参加だけでなく、コミュニケーションを続けながら比治山のコンセプトを共有し、担い手のメンバーとして参加いただいた。
- 実施企画に参加できない団体などにおいても定期的に連絡をし、コミュニケーションが切れぬように努めた。

(4) 新型コロナウイルス感染症防止策

《基本的な考え方》

募集時より、参加者にマスク着用、ソーシャルディスタンスの確保など、基本的な新型コロナウイルス感染防止策を講ずるよう、周知を行った。

また、参加前の一定期間、体温計測、体調状況の把握を行ってもらい、体調チェックリストの提出を必須とし、参加に当たっては、接触確認アプリのインストールを促した。

なお、イベント受付において連絡先を取得し、イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をするよう義務付けた。(使用した資料は、別添資料②を参照)

3 実施内容

(1) Park Session ひろしまセミの観察会 2022

日時	令和4年8月5日(金) 10時~11時45分
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	ひとり500円(運営費用・保険料・お子さんには虫さん観察ボトル付き)
参加者数	① 比治山 参加者数:72人 大人29人/子ども43人 ② 江波山 雨天のため中止 ③ 二葉山 参加者数:33人 大人14人/子ども19人 ④ 白潮公園 参加者数:32人 大人10人/子ども22人 ⑤ 平和大通り 参加者数:54人 大人12人/子ども42人
内容	プログラムは広島自然観察会によるセミとり観察会。比治山以外の会場は、江波山(8/17)、二葉山(8/18)、白潮公園(8/19)、平和大通り(8/22)で実施。

当日の様子



総括

- 他地域4箇所と連携し、各地で活動する団体と情報共有できたり、コミュニケーションのきっかけとなった。
- 参加者において、数箇所の開催があることで、日程的に参加しやすくなった。
- 各地でセミの観察会を実施することで、比治山公園でのセミの観察のしやすさを改めて感じた。地面と樹木の関係で、木の高い位置がちょうど目線にくる場所が多くセミを観察しやすい。
- 参加人数が多過ぎた場合のオペレーションの見直しが必要。拡声器など案内しやすい工夫が大切。

(2) Park Session Day 2022.9 “スパイシーなおやすみを”

日時	令和4年9月3日(土) 10時~15時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	entry ticket ひとり200円 幼児free(運営費用・保険料) + Session01かけっこ お子さんひとり1500円 Session02自然観察 ひとり300円 幼児free Session03スパイスクッキング ひとり1500円(材料費込)


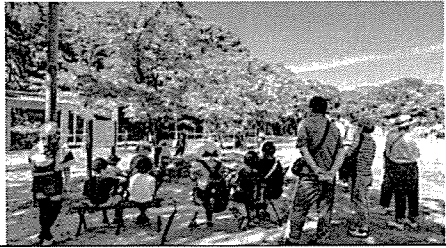
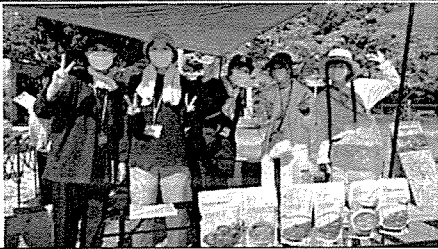

	Sessionセルフカレーランチ 実費 Free Session あそびば free
参加者数	参加者数:89人 大人49人/子ども40人
内容	Session01かけっこ 脱力しながら速くなるかけっこ教室 Session02自然観察 比治山の葉っぱの観察「葉っぱ探偵」 Session03スパイスクッキング アウトドアクッキング、スパイス料理屋さんによる教室 Sessionセルフカレーランチ 希望者がお鍋の湯煎でレトルトカレーランチ Free Session あそびば 工作したり、けん玉したり、自由な遊び場。

当日の様子	
	
	
	
総括	
<ul style="list-style-type: none"> ● かけっこSessionの人气が高く、子どもだけでなく親御さんも走っていた。終了後の相談時間が引っ張りだこで、関心が高い親御さんが多いことがわかった。 ● 山椒魚によるアウトドアクッキングで、今までイベントに来ていないような層の方がいらした。比治山に興味がない方でもコンテンツ次第で比治山に人を呼べることが再確認できた。 ● あそびばは無料で実施していたが、人が多くなりすぎたり、材料を使い過ぎる方が若干見受けられた。次回は改善し実施した。 ● 自分で楽しむ体験ということで、ランチのカレーは自分で湯煎するシステム。それぞれのペースで楽しんでいただけた。 ● あそびばの寺本さんが体調を崩した。スタッフも含め、熱中症に最大限の配慮が必要。 	

(3) Park Session Day 2022.10 “気まぐれを楽しむ秋の空の下”

日時	令和4年10月1日(土) 10時~15時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	entry ticket ひとり200円 幼児free(運営費用・保険料) + Session01 かけっこ お子さんひとり1500円 Session02 秋の虫を探そう ひとり300円 幼児free Session03 秋ののびのびヨガ ひとり1300円(レンタルヨガマット+200円) Session04 雲の観察会 ひとり300円

	Sessionセルフカレーランチ 実費(当日会場でお求めください) Free Session あそびば free(工作コーナーは使った材料の重さで精算) Free Session たきびば free Free Session いぬともば free
参加者数	参加者数:120人 大人61人/子ども59人
内容	Session01 かけっこ 脱力しながら速くなるかけっこ教室 Session02 秋の虫を探そう 秋の虫を探索する自然観察 Session03 秋ののびのびヨガ パークヨガ Session04 雲の観察会 気象予報士による雲の観察会 Sessionセルフカレーランチ お鍋で湯煎して楽しむレトルトカレー Free Session あそびば 工作したり、けん玉したり、自由な遊び場 Free Session たきびば 焚き火を囲んで交流 Free Session いぬともば わんちゃんの飼い主同士やわんちゃんが好きな方との交流の場

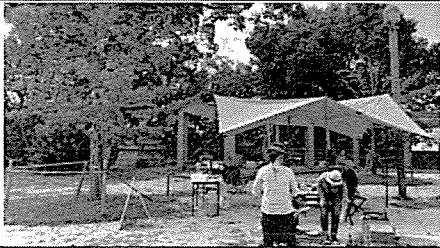

当日の様子	
	
	
	
	
総括	
<ul style="list-style-type: none"> ● あそびばの工作の部分だけ材料費を実費分程度有料化してもらった。混み具合などリスク管理の視点からもちようど良い状況になった。 ● 前年度のたきびばで出会った京橋川犬とも倶楽部の方々と犬の交流「いぬともば」を実施。普段からワンちゃんと散歩されている方が集まったりしてくださってよかった。倶楽部の方々も3年ぶりの交流の場になって喜んでいただけた。 	

- かけっこスクールの際、臨機応変にディレクターの宮本さんが場所を調整し日陰で実施して下さった。現場の状況に応じての調整はとても重要でよかった。
- 秋の虫は、あまり虫がいなかったけれど、子どもたちの探し出す集中力が素晴らしかった。暑くなると虫がいないので早朝がよかったかもしれない。→今後、特別なプログラムで、早朝や夜のプログラムもあるといいかも。
- ヨガでは、隣での大宴会のボリュームが大きかったが、気持ちよく体を動かしていただけた。体を中心にしたプログラムがあってもいいかもしれない。広島中のヨガに声がけをしたり。
- 雲は分かりやすく、子どもも大人も楽しめて面白かった。

(4) たきびば比治山 #07

日時	令和4年10月19日(水) 11時～14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	free
参加者数	参加者数:8人
内容	地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ。

当日の様子



総括

- 里崎さんをゲストに迎え、野良道具流の焚き付けの仕方などを教わった。
- 子連れの方にも来ていただけたので、今後近隣の子育てサークルなどに声がけをするのも良いかもしれない。

(5) ととのえる比治山 vol. 10 “風の流れをデザインして森を人を健康に。”

日時	令和4年11月6日(日) 9時～15時
会場	比治山公園 三段公園
参加費	200円(保険加入料含む)
参加者数	参加者数:56人 大人49人/子ども9人
内容/当日の流れ	8:30～ 受付開始 比治山公園 三段公園の上のスペース 9:00～ 開会式 オリエンテーション 9:30～ 午前の部作業開始 各チームで休憩をこまめに取りながら 11:00～ 午前の部作業終了→振り返り 11:30～ 昼休憩・ランチ 12:30～ 午後の部作業開始 各チームで休憩をこまめに取りながら 14:30～ 午前の部作業終了→振り返り&後片付け 15:00 解散

当日の様子



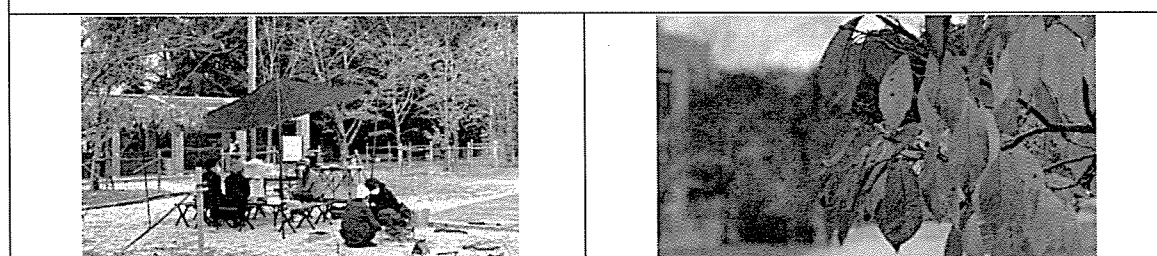
総括

- アース製業による虫ステーションが興味深かった。柴刈りなど野良作業の前に虫のケアについて専門家の方からお話をいただけるのはとても安心感がありよかった。
- 指導者の参加人数がいつもより少なかったが、代わりにツリークライミングのイベントを比治山で実施希望の方々が参加くださって、みなさんが林業従事者でもあったためスムーズな運営ができた。
- 企業参加では、それぞれが結束力も高く、全体の指示に応じていただき、メリハリのある運営になった。
- これまで伐採した後の枝などの処理が課題だったが、立て看板で置く場所を明示することで効率が上がった。
- ランチのカレーは少し辛かったが非常に美味しく、参加者の満足度向上にも繋がった。

(6) たきびば比治山#08

日時	令和4年11月16日(水) 11時～14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	free
参加者数	参加者数:7人
内容	地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ。

当日の様子



総括

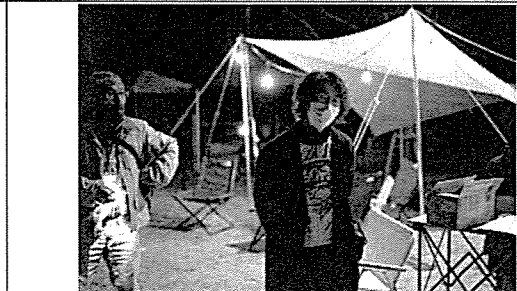
- 地元の子どもの会の方が参加してくださった。焼き芋の企画をされていたそうで、あったまる比治山のことを聞きつけてきてくださった。いろいろ情報交換ができ、あったまる比治山のスポ GOMI に子ども会として参加くださることになった。

(7) あっ“たまる”比治山2022 “会えるうれしさ、和える楽しさ。”

日時	令和4年12月3日(土) 10時～日没まで 4日(日)10時～15時まで
会場	比治山公園 御便殿広場
参加者数	二日間合計参加者数1946人 3日885人 3日夜52人 4日1009人
内容	<p>01 第5回スポ GOMI in 比治山 12/3 のみ 02 第2回ウォーキングフットボール in 比治山 12/4 のみ 03 たき火 DayCamp 04 Park Session / パークセッション カワムラウクレレ体験ワークショップ director:カワムラ 12/3 のみ 世界でひとつのお風呂をつくろう! director:大和重工株式会社 12/3 のみ 型染めコースターづくり(当日会場受付) director:あぐらや 12/4 のみ 里山の木の実と葉でつくるしめかざり(当日会場受付) director:ほしはら山のがっこう 12/4 のみ デザートピザづくり体験 director:TONQAL アウトドア料理ワークショップ director:のほほんうさぎ の週末しあわせごはん 花炭づくり director:広島環境サポーターネットワーク 初冬の比治山公園を探検しよう。 director:広島自然観察会 木かげで読書 協力:広島市まんが図書館 モルック体験会 director:モルック広島&ひろしま森のおもちや協会 クリスマスリースづくり、ゴム鉄砲づくり director:湯来交流体験センター TAKIBI ROAST director:YUYA ROAST 端材の真鍮を使ってアクセサリーを作ろう director:よしだかざり。</p> <p>05 しぜんとひろしまブース・ギア&スタイル紹介 〈OUTDOOR SAVAGE〉アウトドアのギア紹介、チャイ、ホットレモネード 〈Awa Sell〉焚火台【Awa Fire】及び【あわのボン酢】 〈株式会社イワタ木工〉けん玉(MUGEN MUSOU) 〈野塾〉アウトドアチーム野塾ならではのアウトドアスタイルを紹介 〈広島県 BMX 協会〉協会の紹介やグッズ販売。全日本タイトルの2冠に輝いたパリオリンピックを目指す島田遼(段原出身)のトークショーも。 〈Maki 式薪ストーブ〉オーダー薪ストーブ他</p> <p>06 しぜんとひろしまブース・FOOD & DRINK 〈石見麦酒〉から揚げ・やきそば・羊肉のすじ煮込み・クラフトビール 〈oshino-sweets〉シフォンケーキや焼き菓子 12/4 のみ 〈CARLOS〉焼き火カルロス、何が出てくるかお楽しみに! 〈燗酒処賀茂泉〉熱燗 〈SATOMACHI〉焼き芋、焼き焼きセット、ぶちパンマルシェ 〈井仁棚田×三段峡黒淵荘〉猪汁・猪×祇園坊柿カレーwith かまどんご飯 〈スパイスと酒 山椒魚〉スパイスカレーとチャイ等 〈SEIRA SKIN FOOD STAND.〉絶対的プリト、ドーナツ、ドリンク等 〈段原キッズクラブ〉天ぷら、フライ、甘酒等 〈厨らばらば〉タコス 〈TONQAL〉鴨汁ラーメン、デザートピザ、コーヒー、レモネード 〈P-BERRY〉カフェインレスコーヒー 〈BREATH HIROSHIMA〉ドリップコーヒー シングルオリジン 〈ボランティアだんばら〉かまどんおぜんざい 〈無印良品おそと食堂〉カレーやルーロー飯等、ソフトドリンク 〈wine Uluru〉鉄板焼きそばとワイン 〈ワンダフル商店 幅屋〉うどん</p> <p>07 しぜんとひろしま SATOYAMA ブース 〈安芸高田市観光協会〉観光 PR、Maki 式薪ストーブの紹介 〈一般社団法人地域商社あきおおた〉観光 PR、井仁棚田×三段峡黒淵荘の紹介 〈湯来交流体験センター〉観光 PR、Park Session 提供 〈ほしはら山のがっこう〉Park Session 提供</p> <p>08 INUTOMOBA / いぬともば 京橋川犬とも倶楽部 ミニドッグラン</p>

<p>09 ASOBIBA / あそびば みやうち冒険あそび場の会 10 TAKIBIBA / たきびば 焚き火を囲んで交流 11 KATARIB / かたりば 3(sat)「ソーシャルアウトドア feat JOLA」 浦田 愛 ほしはら山のがっこう 副理事長 / JOLA2018 特別賞受賞 河野宏樹 これからの学びネットワーク 代表理事 / JOLA2017 特別賞受賞 里崎 亮 野良道具製作所 代表 / JOLA サポーター 森 光 株式会社ゴールドウイン 常務執行役員 事業本部長 / JOLA パートナー 田中 彰 株式会社ゴールドウイン THE NORTH FACE 事業統括本部販売本部西日本エリア2チーム リーダー / JOLA パートナー</p> <p>4(sun)「みんなの裏山」 亀尾泰弘 真言宗多聞院 副住職 江口 裕 ビームス広島 スーパーバイザー 八尋智仁 中国放送</p> <p>12 ほっこりタイム</p> <p>〈12月3日夜 あえる比治山 担い手交流会〉 出店者 / 運営・ボランティアスタッフなど比治山の担い手につながる方々との交流会。</p>







総括

- スポ GOMI の順位発表及び賞品の授与の段取りは改めて考える必要がある。賞品を出して下さる企業のみなさんに満足していただき、参加者にとっても喜びにつながる渡し方を考える。
- イベントの本番直前に昨年の動画がまとまり、イベントの雰囲気伝えることができよかった。次回開催の際には動画で告知をするように仕掛けていきたい。
- イベントの運営費用を賄う点と撮影した素敵な写真をみなさんに楽しんでいただくために、ネットでの写真販売を行い、そこそ良い反応もあったが、逆に写っていなかったという指摘もあり次の反省として運営を考える。
- アンケートに「焚き火イベントよりもマーケット感が強くなった」という指摘があり、改めて参加者が能動的に動くことによって楽しみを増幅してもらえるような配慮をしていきたいと考える。参加人数を増やすことだけを考えれば、参加者には受け身になっていただいた方がオペレーションしやすいけれど、このイベントの満足度はそれらではなく、参加者が主動的に動いていただき、一緒に楽しみ、プライベートでも楽しむきっかけにすることなのでそのバランスを考えていきたい。
- 今回も参加者の方も出店者の方も集う方々がゆったりとした空間を楽しんでいただけてよかった。イベント単体で終わらず、出店者のお店などにもっと足を運んでもらいたいと思ってリーフレットを作成したが、今後もイベントだけを盛り上げるのではなく、協力して下さる方々、地元の方々をもっと盛り上げられるようなきっかけが作れたらと考える。

(アンケートは、別添資料③を参照)

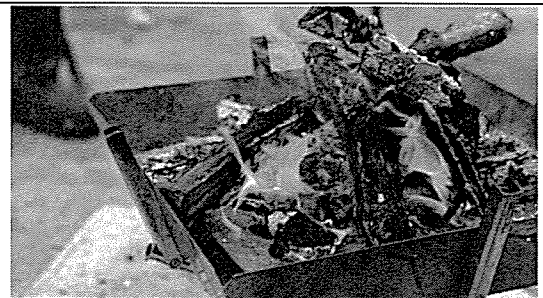
(8) たきびば比治山#09

日時	令和4年12月21日(土) 11時～14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	free
参加者数	雨のため中止
内容	地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ。

(9) たきびば比治山#10

日時	令和5年1月18日(水) 11時～14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	free
参加者数	参加者数:5人
内容	地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ。

当日の様子



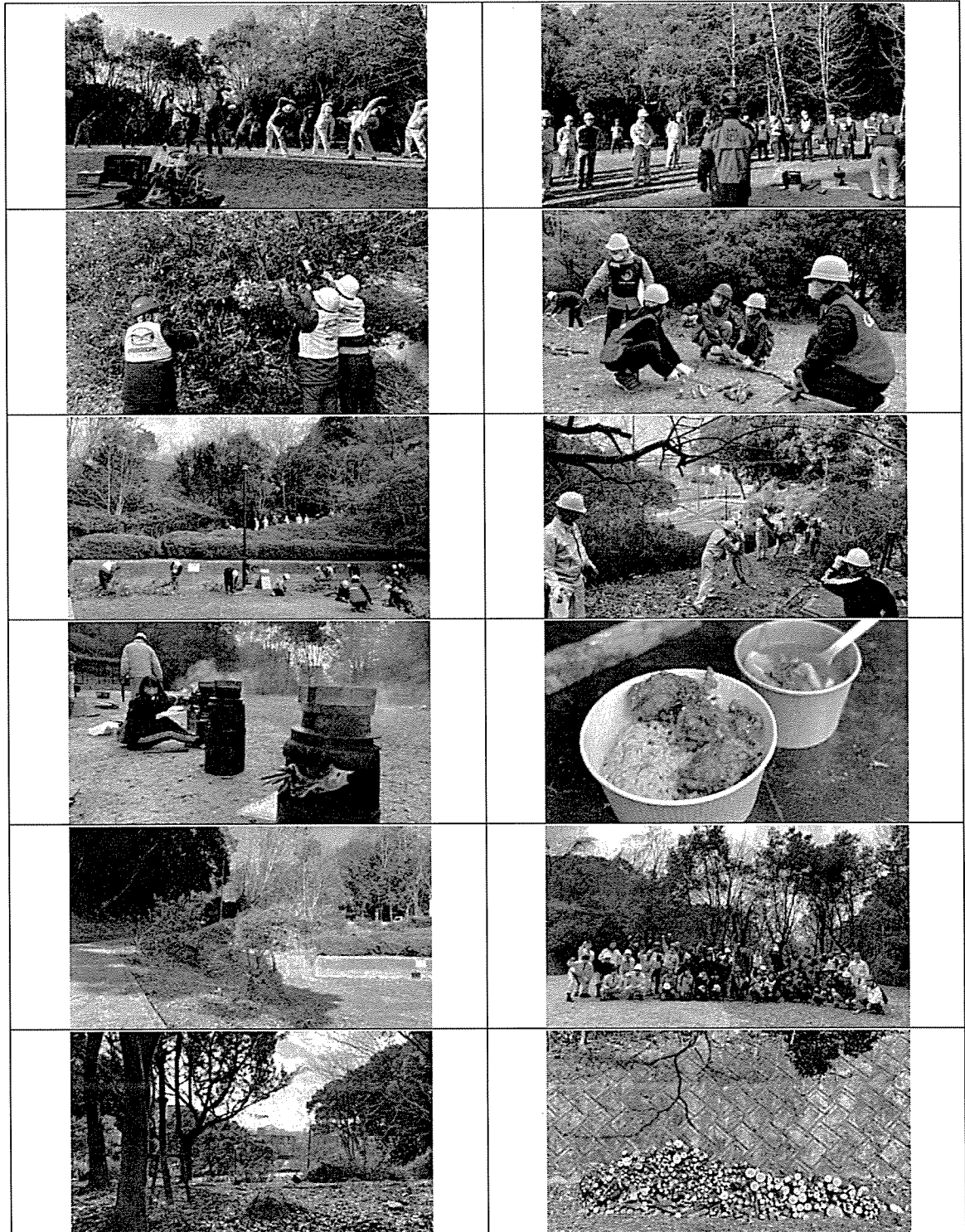
総括

- 小雨が降る中、実施。京橋川犬とも倶楽部の方にお越しいただき、あつ“たまる”比治山の振り返りなどを行なった。ワンちゃん関係の方にも良い機会になったようで改めて多様な市民が楽しめる場だということを認識。

(10) ととのえる比治山 vol. 11 “冬のおひさまを浴びながら春夏の木漏れ日を想ふ。”

日時	令和5年2月4日(土) 9時～15時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	200円(保険加入料含む)
参加者数	参加者数:59人 大人54人/子ども5人
内容/当日の流れ	8:30～ 受付開始 比治山公園 三段公園の上のスペース 9:00～ 開会式 オリエンテーション 9:30～ 午前の部作業開始 各チームで休憩をこまめに取りながら 11:00～ 午前の部作業終了→振り返り 11:30～ 昼休憩・ランチ 12:30～ 午後の部作業開始 各チームで休憩をこまめに取りながら 14:30～ 午前の部作業終了→振り返り&後片付け 15:00 解散

当日の様子



総括

- 拡声器を初導入し、皆さんへの連絡がスムーズに。
- 前回に比べ、各企業さんや参加者の役割が明確になり、柴刈りの処理の速度が速くなってきた。
- 三段公園は市内への展望が全くなかったが今回の柴刈りを経て市内を見通せ、風通しが良くなった。
- ランチの協力も充実しており、かまどでご飯が炊かれ、地元飲食店によるおかずもあり、マルシェイベントのように満足度の高いお昼時に。皆さんのお話を伺うと、ご飯が美味しいの大切だと感じた。
- 今回も年配の方々がイキイキと作業をしてくださっていて、それに触発されてみんな楽しく作業をしてくださっていた。感想を伺うと、森が整うと同時に自分も整っていると感じていらっしゃる方が多かった。
- 枝の後処理をより効率的にするために、今回はシュロを初導入。枝を縛るのが格段に楽になった。
- 改めて道具の見直しを行うのも大切だと感じた。

(11) たきびば比治山#11

日時	令和5年2月15日(水) 11時~14時
会場	比治山公園 御便殿広場
参加費	free
参加者数	参加者数:8人
内容	地元の方々をはじめ、いろんな想いが自然にたまる場が生まれることを期待し、御便殿広場でたき火を囲んでのおしゃべりを楽しむ。

当日の様子



総括

- 参加者の持ち寄りの料理が美味しく、楽しいひとときとなった。
- 初参加の企業の方は、焚き火の興味もあったようで、楽しんでいただけた。こうした緩やかな場でアウトドアを互いに教え合う空間も有意義だと感じた。

